

模擬裁判シナリオ（手続）

*証人尋問・被告人質問の内容は別紙を参照してください。

*検察官及び弁護人が書面の朗読または発言をする際には、必ず、立ち上がって朗読または発言をして下さい。また、検察官及び弁護人が発言する場合には、必ず一人で発言するようにし、複数の人が同時に発言することのないようにして下さい。

【裁判官入廷】

(検察官、弁護人は既に入廷して着席している)

(被告人が刑務官に連れられて入室 席に着いたら刑務官は被告人の腰ひもを外す)

(裁判官入廷)

廷 吏 起立！

(傍聴席も含めて全員起立)

(裁判官の一札に合わせて全員一札)

(裁判官が着席したら全員着席)

(刑務官は被告人の手錠を外す)

【事件の読み上げ】

廷 吏 平成27年刑(わ)第4444号 建造物侵入・窃盗未遂被告事件

裁判官 それでは開廷します。被告人は前へ来て証言台の前に立って下さい。

(被告人は証言台の前に立つ)

【人定質問】

裁判官 名前は何といいますか。

被告人 ともかくじみお 知角地味男です。

裁判官 本籍はどこですか。

被告人 東京都葛飾区柴又20丁目1の1です。

裁判官 住所はどこですか。

被告人 本籍と同じです。

裁判官 生年月日は。

被告人 昭和43年4月1日です。

裁判官 職業は。

被告人 電気設備工です。

裁判官 では、これからあなたに対する建造物侵入・窃盗未遂被告事件について審理をします。

検察官、起訴状を朗読してください。

【起訴状朗読】

検察官 (起訴状の「公訴事実」並びに「罪名及び朗読」の部分を朗読)

【黙秘権の告知】

裁判官 審理を始める前に注意をしておきますが、あなたには黙秘権があります。

この裁判を通じて始めから終わりまでずっと黙っていることもできるし、個々の質問に対して、答えたくない質問には答えないこともあります。ただし、あなたがこの法廷で話すことは、あなたの有利にも不利にもすべて証拠になります。わかりましたか。

被告人 はい。

【罪状認否】

裁判官 ではその上で尋ねますが、いま検察官が読んだ公訴事実は間違ひありませんか。

被告人 倉庫に勝手に入ったのは間違いありませんが、泥棒をするつもりじゃなくて、寒さをしのごうと思ったんです。

裁判官 弁護人のご意見は。

弁護人 被告人の述べるとおり、窃盗の意思はなかったもので、窃盗未遂については無罪であり、建造物侵入罪のみが成立するものです。

【冒頭陳述・甲号証請求】

裁判官 それでは証拠調べに入ります。

検察官、冒頭陳述をどうぞ。

被告人は席に戻って下さい。

(被告人は席に戻る)

検察官 (冒頭陳述を読み上げる。「第3 その他情状等」まで朗読した後、引き続いて) 以上の事実を証するため、証拠等関係カード記載の各証拠の取調べを請求します。

裁判官 弁護人のご意見は。

弁護人 甲1の実況見分調書、甲3の被告人の妻の供述調書は同意します。

甲2の古良見田蔵の供述調書は不同意です。

甲4のスパナ、甲5の軍手は取調べに異議ありません。